

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気にこの街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。

けいはん医療生協ニュース

発行2017年8月1日 No.265

けいはん医療生活協同組合 組織部
〒571-0061 門真市朝日町20-15
☎ 072(882)5025
FAX 072(882)5048
URL http://www.keihan-healthcoop.net
e-mail info@keihan-healthcoop.net

組合員現勢

2017年7月1日現在
世帯数 8,372世帯
組合員数 11,933名
出資金 4億26,170千円

これは使える、つながりマップ!!

支部運営委員・班長・総代
合同学習交流会開催 6月30日



マップを広げて「ここが弱い!」

第1弾

ご近所の底力で
地域まるごとケア

6月30日午後、寝屋川市民会館にて、89名の参加で学習交流会を開催しました。「支部を単位に班を基礎に」した地域づくり、支部と班の役割、つながりマップの目的等について学習し、地域の要求にそった地域づくりのためにマップをもとにグループワークを行ない交流しました。



多彩な班会メニューの紹介も

まず吉松理事から「ご近所の底力を集めるために『班』が大車輪」と題して講演。それを受け、力士「奇跡の里」(稀勢の里)も登場した寸劇が上演され、拍手喝采。見守り・支え合い班会、通信教育班会、健康チカラ見守り班会、健康チカラ学習班、趣味班会、健康介護学習班等々。多彩な班会メニューが紹介さ

れました。二部では、戸田理事長から「つながりマップ」を活用して「地域まるごとケア」をかたちにする」と題して、組合員・住民が持っている願いや悩みを把握し、地域

を熱心に練っている、新しい運営委員の方も。「マップを町目別に作るとが必要」、「つながりマップを何のために作るのかをまずはっきりさせることが大切」といった感想がだされ、参加者の熱気につつまれた学習交流会となりました。

講師は、知的障がい者施設、社会福祉協議会を経て小規模多機能・グループホーム施設長を歴任。全国の社会福祉協議会、地域包括支援センター等の講演のために全国行脚中です。見守り支えあい、きずなを強める運動を一緒にしつかり考えましょ。



グループワークでおおいに交流



グループワークの発表です

活発に討議を行いました。その後、各グループから討議内容について報告がされました。そのなか、ファイル形式となつて



寸劇で奮闘した「行司」と「奇跡の里」

ご近所の底力で～地域まるごとケア～

第2弾 8・28 400人 大学習会

～地域とのつながりを切っちはいけない～



ご近所福祉クリエイター
酒井保さん来る!

8月28日(月) 14時～ 守口エナジーホール (守口文化センター内)